



カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	事業規模を踏まえると負担が非常に大きいことから、今後も取得する予定はない。			3.9			6	7					12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	(予定) 現在積極的な発信は行っていないが、今後はWEBサイト及びSNSを通じて発信していく。												12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	現在太陽光発電を設置している。停電時の電力供給などができるシステムも入れており、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。							7.2						13							
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	(予定) 原材料のルートは問屋・メーカーを辿らなければいけないので非常に困難であるが、今後可能な限り取り組んでいきたい。												12.2	13	14	15					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄禁止の方針を掲げており、今後の事業においても同様である。																	16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	オンラインショップでも適正な商品表示を心がけており、公正な競争に取り組んでいる。																		16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	商品名において商標権を取得しており知的財産保護に取り組んでいる。									8.2	8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	オンラインショップのCMS内に顧客データを管理し、適切に扱っている。																			16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	事業で紛争鉱物を取り扱うことはなく、該当しない。																			16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	(予定) 現在十分な共有はしていないが、今後は可能な限り共有していきたい。					5						8		10	12	13	14	15	16	17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	基本的に商品において安全性に関わる部分はないが、赤ちゃん用の商品を作るレッスンであればワイヤーを使わないなどの工夫を凝らしている。			3.9											12.4						
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	顧客の要望に沿ったオーダーメイドの商品を制作し、花においても傷んだものなどを極力避けている。また通販においては返品保証を掲げている。																		9		
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	扱う素材が自然素材であることから、商品そのものが環境配慮に沿っている。						6							12	13	14	15				
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	女性のライフスタイルに応じ、花を通じた生活様式や事業の提供などを行い、女性活躍を推進している。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	オンラインで自社事業を積極的に発信し、地域住民の顧客を通じて地域に与える影響を把握している。				4					9		11	12		14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	2019年台風の水害においてボランティアに参加するなど、積極的に取り組んでいる。また地域の高校における文化祭などに協力し、地域貢献を行っている。				4							11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外販）している	チャレンジ	(予定) 現在積極的に利用はしていないが、SDGsのネットワークを今後作り、そこで得た交流により地産地消などを行っていく予定である。									8	9		11	12	13				
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	(予定) 現在明確な理念等は作成していないが、今後作成する予定である。									8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	事業全体で法令を遵守する方針を示し、普段の業務においても同様である。																	16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	代表者が担当となり、適切に外部との調整を行っている。																	16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	顧客との対話が行っているが、仕入れ先及び地域社会との対話は十分でないことから、今後仕入れ先や地域社会とも積極的に対話を行う。																	16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	顧客の怪我などが発生した場合を想定して事前に対策を行い、適切に対処している。																		16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	(予定) 現在CSRの考えに基づいた事業活動は行っていないが、今後は地域貢献を含めて積極的に行っていきたい。																		16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	PCのバックアップをはじめ、顧客への対応などを行っているが、計画としては立案していないので今後作成していきたい。									9		11			13	13.1			16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	現在事業承継の段階ではないため、該当しない									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)